

ハンドボール 広島レポート

Vol. 5

2015. 1. 1

発行 早川 文司
〒732-0029
広島市東区福田8-31-2
FAX 082-899-6216
E-mail 7ド'バ;
h-bunji@ms11.megaegg.ne.jp

「2020 東京」へジュニア強化に全力を

「蛙の子は蛙」河原 優秀選手

《全日本総合選手権 成績》

■湧永製薬■

▽準々決勝

●25 (12-14、13-18) 32琉球コラソン

■メイプルレッズ■

▽準々決勝

○25 (13-11、12-10) 21大 体 大

▽準決勝

●22 (11-11、7 -11) 22北 國 銀行

準決勝で北國銀行に敗れたメイプルレッズ。6年連続で3位に終わる



現在の全日本総合選手権としては最後となる第66回大会は12月24日から5日間、愛知県体育館などで開かれ、男子は大崎電気が2年連続12度目、女子はオムロンが4年連続17度目の優勝を飾った。

男子の湧永製薬は初戦の準々決勝で琉球コラソンに敗れた、初戦での敗退は3年ぶり3度目。

女子のメイプルレッズも準々決勝から登場。初戦はインカレ女王の大体大に貫録勝ち。続く準決勝で日本リーグ首位の北國銀行と対戦した。

前半を11-11のタイスコアで折り返し、後半勝負となった。一時はリードを奪うなど健闘した。しかし中盤以降は横嶋おる、彩の姉妹に7得点のうち6得点を許し、同点から4連続失点で涙をのんだ。

メイプルレッズの3位は6年連続となった。

全日本総合

あれっ湧永 初戦敗退

メイプル6年連続の3位

次回から「日本選手権」に衣替え

全日本総合選手権は次回から「全日本選手権」に名称が変更される。2020東京五輪や前年の女子世界選手権開催を控え普及と競技力向上が狙い。日本リーグ勢と大学に加え、高校生やクラブにも門戸を開放し全国9地区のブロックを勝ち抜いたチームにも出場権が与えられる。参加は男女とも8チーム増え、男子が24、女子が20となる。

JOC ジュニアオリンピックカップ

予選リーグで敗退したが...⇒

県選抜男子

第23回JOCジュニアオリンピックカップ2014は12月25日から4日間、広島県営あづま総合体育館などで開かれた。14年ぶりにブロック予選を勝ち抜いて出場した男子の県選抜は予選リーグ1勝1敗、2位となり決勝トーナメント進出は逃した。優秀選手に河原脩斗が選ばれた。



《県選抜男子 成績》

▽予選リーグH組

●30 (15-21、15-16) 36東京都選抜

○23 (9 -11、14-11) 22大阪府選抜

※順位 2位 1勝1敗

元湧永製薬監督の隆雅さんの長男

新年へのカウントダウンが聞こえるようになった年の瀬の県ハンドボール界に明るい光が差し込んできた。河原脩斗の優秀選手賞。チームは予選リーグで敗退したが2試合で20得点の活躍。元湧永製薬で豪打で鳴らしリーグ通算411得点、新旧交代期に監督を務めた河原隆雅さんの長男。早くから秀でた才能は球界の話題になっていた。甲田小からメイプルレッズジュニア入り。クラブの戦力アップに貢献してきた。今春には関東の高校に進学の予定。2020東京五輪代表へ希望の星はさらにレベルアップするはずだ。

選手・指導者として発展、普及・振興に貢献 栄えある受賞

県体育・スポーツ知事表彰



仁川アジア大会準優勝
メイプル松村が受賞

仁川アジア大会で日本の準優勝に貢献したメイプルレッズの松村杏里選手が、広島県体育・スポーツ知事表彰を受賞、12月5日に県庁で表彰式された。アジア大会では予選リーグ4試合を含めて6試合に出場、フィールドゴールではおひめジャパン最多の29得点を挙げ、躍進の連続の準優勝に導いた。

功労者に米田・田中氏

県協体育賞

国際大会活躍の松村も



県協体育賞の表彰式が12月6日、広島市内のホテルで開かれ、県協会からは功労者として常任理事の米田健、田中多美子両氏が表彰された。功労賞は10年以上にわたり協会に功績があった人に贈られる。選手ではアジア大会出場のメイプルレッズ松村杏里が受賞した

お知らせ 「広島レポート」県協会HPでご覧いただけます

「ハンドボール 広島レポート」は県協会HPでご覧いただけます。
<http://www.ocn.ne.jp/~hiro-hba/> また、トップス広島のHPにもアップされています。
www.tops-h.net/ どうぞご利用ください

全国高校選抜大会県予選

女子

山陽 4 冠

第38回全国高校選抜大会県予選兼第20回中国高校新人大会県予選は12月20、21日、広島市中区スポーツセンターなどで開かれ、男子は呉工、女子は山陽が優勝した。呉工は修道を3度目の対決で初めて倒した。山陽は中国高校県予選、県高校総体、県高校新人大会に続き4冠となった。2月の選抜中国予選には男子が修道、女子は賀茂も出場する。新人大会には男子が3-5位、女子が3、4位が出場する。



対修道 呉工 “3度目の正直”



呉工が今シーズン初めて修道に土をつけ、優勝を手にした。これまで2度対決したがいずれも苦杯を強いられていた。元田監督は「狙い通りの戦い」としてやったり。

- 【呉工】
- ・GK 長法 圭汰② 川村 哲太①
 - ・CP 尾貝谷 和士② 山高 和也② 羽田野 岬② 金重 輝也② 松林 大智② 河崎 真侑① 天野 飛来② 光山 裕生② 下岡 優真② 洪川 英晃① 仁井谷 優哉① 前田 智哉① 久保 寿樹①
- 【山陽】
- ・GK 齋藤 瞳②
 - ・CP 塩谷 緋子② 板倉 舞② 山下 綾香② 三宅 菜月① 吉政 真来① 木村 凜① 塩田 奈々① 平川 結衣①
- (注) ○数字は学年

男子成績

▽1回戦

廿日市 28 (13-8, 15-5) 13 如水館
呉 港 19 (6-6, 9-9) 7 MTC4-3) 18 祇園北

広 25 (15-8, 10-13) 21 向原
西条農 28 (13-8, 15-13) 20 三津田
山陽 26 (14-6, 12-10) 16 賀茂

▽準々決勝

修道 36 (16-6, 20-8) 14 廿日市
広 25 (10-13, 15-6) 19 呉港
城北 31 (14-6, 17-13) 19 西条農
呉工 22 (12-5, 10-5) 10 山陽

▽5位決定戦

廿日市 22 (9-5, 13-6) 11 西条農
山陽 35 (16-9, 19-15) 24 呉港

▽5位決定戦

山陽 16 (8-7, 8-7) 14 廿日市

▽準決勝

修道 28 (14-7, 14-5) 12 広
呉工 29 (14-7, 15-9) 16 城北

▽3位決定戦

広 22 (11-11, 11-10) 21 城北

▽決勝

修道 22 (7-6, 15-13) 19 呉工

女子成績

▽1回戦

山陽 34 (16-3, 18-2) 5 清水ヶ丘
賀茂 26 (16-4, 10-7) 11 祇園北

▽3位決定戦

祇園北 19 (5-7, 14-1) 8 清水ヶ丘

▽決勝

山陽 25 (10-2, 15-8) 10 賀茂

★男子の山陽、復活後初のブロック大会に出場
復活3年目の山陽の男子が5位決定戦で廿日市を下し、初めて中国高校新人大会への出場権を獲得。選抜予選に出る女子に負けじと健闘した。

日本リーグは全日本総合選手権などで中断したが、男子の湧永製菓は4勝1分け5敗で4位、女子のメイプルレズは開幕6連勝のあと北國銀行に1点差で敗れたが7勝1敗で2位をキープしている。

湧永製菓はトヨタ紡織、琉球コラソンに競り勝ちトヨタ車体に挑んだが後半突き放され、続く豊田合成にもまさかの敗戦で黒星が先行している。開幕6連勝を飾ったメイプルレズは北國銀行に惜敗、連勝は途切れたが、ソニーに逆転勝ちして2位をキープ。

再開は女子が1月10日、男子は11日。メイプルレズは北國、オムロンとの連戦で一気に首位を狙う。湧永は2月11日の大崎電気戦が再開初戦。それまでの期間が残り6試合を戦う上での大事な調整となろう。巻き返しを期待したい。

日本リーグ 成績 ■=広島関係分

- 【湧永製菓】
- 26 (16-7, 10-18) 25 トヨタ紡織九州
 - 27 (12-15, 15-10) 25 琉球コラソン
 - 31 (16-17, 15-21) 38 トヨタ車体
 - 27 (15-17, 12-14) 31 豊田合成
- ※4位 10試合 4勝1分け5敗 勝ち点9
- 【メイプルレズ】
- 28 (11-15, 17-14) 29 北國銀行
 - 27 (10-12, 17-11) 23 ソニーセミコンダクタ
- ※2位 8試合 7勝1敗 勝ち点14

日本リーグ

波に乗れない湧永

メイプル1敗も2位キープ

日新製鋼、決勝進出ならず

中国一般選手権 女子の広島大は初戦で姿消す

男子第59回・女子第42回中国一般選手権は12月20、21日に岡山県総社市のきびアリーナで開かれ、男女ともHC岡山が優勝した。男子は2年ぶり、女子は2年連続。

広島勢は男子に4チーム、女子に広島大が出場した。男子は日新製鋼が準決勝に進出したが、準優勝の環太平洋大に涙をのんだ。他の3チームはいずれも初戦突破はならなかった。

女子の広島大は初戦で優勝したHC岡山と顔が合い、前半から大差をつけられ、追い上げもかなわなかった。

HC向原 躍進の4位

高知のかつおカップ

高知県の小学生のレベル向上を目的に始まった第2回かつおカップが11月29、30日、くろしおアリーナで開かれた。前回に続き出場したHC向原は3位決定戦では敗れ4位だったが、前回の13位を大きく上回る躍進を遂げた。

- HC向原の成績
- ▽予選リーグ
- 12-9 高知 JHC
 - 9-10 大浜キッズ(大阪)
 - 14-6 愛媛ジュニアーズ
- ※順位 ②2勝1敗
- ▽1、2位組順位リーグ
- 7-16 貝塚バディーズ(大阪)
 - 6-9 キタイS.C(大阪)
 - 11-9 明石ジュニア
 - 19-9 境港マリナーズ
- ※順位 ③2勝2敗
- ▽3位決定戦
- 8 (5-6, 3-5) 11 キタイS.C

中国一般選手権 成績

- 【男子】
- ▽1回戦
- SFIDA山口 14 (7-0, 7-0) 0 いわしクラブ(鳥取)
 - JEANS(岡山) 17 (6-7, 11-8) 15 HKC(広島)
 - HC岡山 35 (14-10, 21-10) 20 広島大
 - 徳山クラブ 27 (15-16, 12-8) 24 羽浜クラブ(鳥取)
 - 環太平洋大 36 (20-8, 16-4) 12 広島HC
 - 下関クラブ 20 (12-9, 8-10) 19 HC江津
 - 下松クラブ 33 (17-5, 16-9) 14 境港クラブ
 - 日新製鋼 27 (12-8, 15-12) 20 総社クラブ
- ▽準々決勝
- SFIDA山口 36 (20-13, 16-14) 27 JEANS
 - HC岡山 26 (11-7, 15-10) 17 徳山クラブ
 - 環太平洋大 26 (10-9, 16-7) 16 下関クラブ
 - 日新製鋼 24 (11-8, 13-11) 19 下松クラブ
- ▽準決勝
- HC岡山 23 (12-12, 11-10) 22 SFIDA山口
 - 環太平洋大 26 (15-8, 11-8) 16 日新製鋼
- ▽決勝
- HC岡山 23 (12-12, 11-6) 18 環太平洋大
- 【女子】
- ▽1回戦
- 環太平洋大 27 (13-8, 14-9) 17 徳山クラブ
 - HC岡山 30 (17-6, 13-9) 15 広島大
- ▽決勝
- HC岡山 20 (11-6, 9-6) 12 環太平洋大